

# わくわく だより

今年も師走がやってきましたね。一手が超早く感じてしまう今日この頃です。先日、岡村さんがテレビに復帰して入院している時の話を聞いて、一日が長かったと言いましたが、時間の感じ方というのは、人それぞれ環境や状況でホントに違いますね。ところで、今年もまた仕事の疲れをクリスマスイルミネーションに癒されています。また一段と豪華になり、ついつい見とれて事故を起こしてしまいかうです。イルミネーションに見とれて事故を起こした人ってはいないのかは～はんて、ふと思ったりしてしまいます。年齢を重ねるごとに、食べ物好みも初めとして、いろいろ好みが変わってきました。最近では、若い頃には見向きもしなかったほんの些細なことにも感動したり、癒されたりしています。何はともあれ、今年も一平無事に過ごせたことに感謝です。(売買 満山)



## ひとくちメモ 「勝負の赤」

『赤』は、決断の赤・先取りの赤とされています。赤は太陽や火の強いパワーを持つ赤色。活力を与え健康運をアップさせる色でもあります。迷っている人や宝くじなどのクジものを買うときも赤いものを身に付けると良いようです。また、疲れ気味というときには赤い下着や洋服を身に着けると気持ちを前向きにさせてくれるという効果もあります。方位では朝日の色である東側に赤い絵や赤い雑貨や赤い花などを置いたりすると運気がアップします。

ちなみに、プロゴルファーのタイガーウッズや石川遼くんも、ゴルフトーナメントの最終日には赤い洋服でプレーをしていますね。勝負をかけてる気持ちが込められている者に伝わっているような気がします。

『白』は、幸せを包み込んで育ててくれる力を持っています。21世紀には不可欠な色だそうです。ストレス解消にもってこいで、お風呂で使うとリラックスできるそうです。白色は、どんな色にも力を与えてくれる色です。気分転換を図りたいときや、何か新しいことを始めたいときに使いたい色です。

## ひとくちメモ



## 相続税基礎控除の引下げ

政府税制調査会で相続税の基礎控除額を引き下げる方向で見直しが検討されているようです。現行の税法における基礎控除額は、定額5,000万円+法定相続人1人当たり1,000万円を加えた額です。

例えば、夫が死亡して妻と2人の子供で相続すれば、控除額は定額5,000万円+1,000万円×3人で8,000万円になります。控除額よりも相続財産が少なければ非課税となります。基礎控除額を引き下げようという動き自体は、かなり以前からありました。バブル期の地価上昇に合わせて引き上げた基礎控除額でしたが、地価下落に伴い引き上げ前の控除額を基準に引き下げるのでは、と言われております。

基礎控除の定額部分が引き下がれば、これまで課税対象にならなかった資産でも課税対象になり、課税割合(死亡者数に対する課税件数)が現行の4%台を5%台に増えるの見込んでおります。

その一方で、相続税を補完する贈与税については、現役世代が有効にお金を使えるように、

## 「建築施工部」のご紹介

中古住宅を購入する際に、購入後しばらくしてからリフォームをしようとする方もいらっしゃると思いますが、リフォームを考える場合には、購入時にリフォームも行うことがお勧めです。この場合には、購入代金に加えてリフォーム代金も一緒に住宅ローンで借入をすることができますので、手続きが一度で済みます。また、購入と同時にリフォームをすれば、資金計画も立てやすくなります。

リフォームを考える場合には、まずは見積りを取ることに始めるとと思いますが、当社の『建築施工部』を紹介させていただきます。

当社『建築施工部』は平成17年に開設以来、電球の交換から大規模リフォームまで幅広く対応させていただいております。また、当社施工部スタッフは2級建築士や2級建築施工管理技士等の有資格者が在籍し『お客様の家族が快適・安心・安全に楽しく暮らせる家』を提供できるよう、スタッフ一同お客様へ最適な提案をしながら、お客様に満足いただけるように努力しております。

もしも、リフォームをお考えのお客様がいらっしゃいましたら、一度当社建築施工部にお声をかけていただければと思います。



無料進呈中

知らないで損をする!

## 『誰も教えてくれない不動産の賢い購入法』

～不動産取引って、分からない事が多すぎませんか?～

この度、土地・中古住宅の購入における基本的な流れや、不動産取引のいろいろな事について一冊の本にまとめてみました。これを読めば不動産取引の基本的な流れが良くお分かり頂けると思います。この小冊子をご希望の方は小島北店までご連絡下さい。ニャンとなく お家探しはサービス1番の当社へ

一体幾らで買えるの?

引っ越し 住宅ローン

税金

自己資金 資金計画



TEL 0246 (27) 0331